

（信徒説教者課程）

基礎的神学Ⅱ

1. 目的

- ・受講者は、礼拝等の説教を行うために組織神学の基礎を繰り返し学び、身につける。

2. 進め方

- ・テキスト「神学の喜び」を再度読み進め、課題を考察することを通して組織神学の基礎を学ぶ。

3. テキスト／参考文献

（テキスト）

- ・新装増補改訂版 神学の喜び—はじめての人のための「キリスト教神学」ガイド
アリストアー・E・マクグラス著、芳賀力訳、キリスト新聞社、2017年

（参考文献）

- ・キリスト教神学第1巻～第4巻
ミラード・J・エリクソン著、宇田進監修、安黒務他訳、いのちのことば社、2003～2006年

4. 課題等

（課題）

- ・課題は、一ヶ月に一つである。
- ・毎月A、B二つの課題のうち、基礎的神学Ⅰで選択しなかった課題について提出期限内に提出する。
（3月のみA,B,Cの三つの課題のうちから基礎的神学Ⅰで選択しなかった課題一つを提出）
- ・A4三枚以内（これは最大枚数であり、二枚になっても問題ない）。
- ・課題の内容や提出期限については、後日お知らせします。
- ・参考文献を用いた場合は必ず明記すること。
- ・課題で重要なことは、講師の意見と類似しているかどうかではなく、内容が論理的に構成されているかである。
- ・提出期限を過ぎること、指定枚数を越えることは減点対象となる。

（リーディング）

- ・リーディングとは、各月の指定されたテキストの範囲を読むことである。
- ・各月のテキストの範囲は後日お知らせいたします。

（進捗状況の確認）

- ・進捗状況の確認とは、リーディングの進捗状況を担当者にメールで報告することである。
- ・受講者は担当者に読み終えたページを報告する。
- ・報告は月二回行う（報告日は7. スケジュールを参照）。
- ・報告日を過ぎることは減点対象となる。

（スクーリング）

- ・学期に2回行う。
- ・1回2時限の計4時限である（1時限は50分）。
- ・実施日は 月 日（土）、 月 日（土）（各2時限）。

5. 提出先

・担当者の E-mail アドレス phi411.mitsuru@gmail.com

6. 評価

(課題)	12% / 回	×	5回	=	60%
(リーディング)	4% / 回	×	5回	=	20%
(進捗状況の確認)	1% / 回	×	9回	=	9%
(スクーリング)	5% / 回	×	2回	=	10%

	基準	(対応採点)
A, A-	学習の期待値よりも優れている	90-99
B+, B, B-	学習の期待値に達している	80-89
C+, C, C-	学習の期待値に達していない	70-79
D	学習の期待値から非常に劣る	60-69
F	単位を与えることができない	0-59